入札結果公表台帳

事業名	城陽市水道事業経営診断及び経営戦略素案策定業務委託	所管課	経営管理課
工事場所、種別、概要、選定理由	城陽市平川広田67地内 ①水道事業経営診断（ファースト・ステップ） ・人口減少・維持管理時代を前提とした経営資源の評価　・地方公営企業会計制度の見直しを踏まえた診断　・適正利潤を含めた水道料金の算定 ②経営戦略策定支援（セカンド・ステップ） ・人口減少を見据えた将来の給水収益の見通し　・設備投資の妥当性の確保（施設規模の適正性、更新需要の妥当性）　・効率化、経営健全化の取り組み方針の明確化 随意契約理由 ・株式会社浜銀総合研究所は、平成12年度に公共下水道事業経営診断を、平成13年度に水道事業経営診断を受託し、十分な成果を挙げていること。 ・株式会社浜銀総合研究所地域経営研究室長の佐藤裕弥氏は、調査スタッフとして、本市の平成12年度、13年度の経営診断の際も主任研究員として、業務に携わっており、本市における水道事業に精通しており、過去からの経過も含め、より精緻な分析が可能と考えられるため。 ・株式会社浜銀総合研究所地域経営研究室長の佐藤裕弥氏は、水道事業に関する国の各種委員会の委員にもなっており、例えば、地方公営企業会計制度の改正に携わっており、京都府の制度改正に関するアドバイザーとして、直近では、「水道事業基盤強化方策検討会」の委員として、地方分権改革における国からの水道事業等の認可権限移譲に当たっての要件の検討、及び水道事業基盤強化に関する検討に携わっている。 ・いわゆる水道事業経営に関する専門家であり、水道事業の見識も非常に深いことから、現状分析や問題点の抽出、課題の整理、今後の方向性について、過去の受託実績からみても、的確な成果が得られることが確実であるため。 ・府営水の料金改定の動向は将来の事業経営に大きな影響を与える可能性が高く、今後の財政計画を検討するにあたり、重要な要素の一つである。株式会社浜銀総合研究所地域経営研究室長の佐藤裕弥氏は京都府営水道経営審議会の委員でもあることから、府営水の経営動向を分析し、受水見通しを含め、受水費の負担額の算定をする際、府営水の情報等が入手しやすい環境にあり、より精緻なものとして分析が可能となるため。 地方公営企業法施行令第21条の14第1項第2号による随意契約を行う。		

（単位：円、税抜）

順位	入札（見積）人	第1回入札（見積）金額	第2回入札（見積）金額	第3回入札（見積）金額	協議後見積
1	株式会社浜銀総合研究所	6,839,000			落札

(1)	契約の相手方	住所	神奈川県横浜市西区みなとみらい3－1－1
		商号または名称	株式会社浜銀総合研究所
		代表者	代表取締役　伊藤　眞幸
(2)	契約金額	7,386,120　円	
		（うち取引に係る消費税および地方消費税の額	547,120円）
(3)	工期（納期限）	着工　平成28年（2016年）4月14日	
		完成　平成29年（2017年）3月15日	
(4)	工事場所（納入場所）	城陽市平川広田67地内	
(5)	契約日	平成28年（2016年）4月14日	
(6)	指名通知（見積依頼）日	平成28年（2016年）4月6日	
(7)	入札（見積日）	平成28年（2016年）4月13日	
(8)	予定価格（税抜）	－　円	